

沖縄県立宜野座高等学校 創立 80 周年記念事業募金趣意書

第 2 次世界大戦終結の翌昭和 21 年 2 月 11 日に、惣慶・福山・中川・古知屋・久志・大浦崎の各学校が統合、旧金武村、宜野座村、久志村を学区として元宜野座国民学校の跡地に本校は設立されました。悲惨な地上戦で焦土と化し、校舎も教科書もない苦境と混沌の中で、人材育成と郷土再建を託されての出発でした。

その後、幾星霜の歴史を刻み、県立宜野座高等学校は、令和 8 年 2 月に創立 80 周年を迎えます。宜野座地区連合教育委員会から琉球政府立、昭和 47 年の日本復帰により沖縄県立へと移管され、その間、商業科、家政科の廃科、三度の校舎改築等の変遷を経て今日に至っています。

在校生・教職員および同窓生、父母等も心を新たに「学習は専心を尚（たつと）ぶ」「運動は快心を尚ぶ」「交友は純心を尚ぶ」の校訓の実現を目指すと共に、変化する社会・学校環境の中においても格調高い校風の樹立に邁進することが本校の義務であり、使命であると考えています。

本校の輝かしい伝統と栄光は、歴代校長・職員をはじめ、生徒の懸命な努力と PTA、同窓会そして地域の方々の温かいご支援の賜であり、その全てに感謝し、また、今後より一層の本校発展を決意しているところであります。

そこで、本校創立 80 周年の節目にあたり、教育環境を充実させ、未来を担う人材育成のため、記念事業期成会を結成し、総額 15,000,000 円を目標金額に設定し、学校施設の整備充実、学校車購入、記念誌発行等を計画しております。つきましては、出費多端の折、まことに恐縮とは存じますが、本趣旨にご理解とご賛同を頂き、本事業達成のためご支援ご協力をお願い申し上げます。

令和 7 年 8 月吉日

沖縄県立宜野座高等学校
創立 80 周年事業期成会

会 長 新里 文彦
副会長 伊波 興徳
玻名城英巳
比嘉 政彦

顧問 當眞 淳
仲間 一
山田 義二

記念事業資金計画

- | | |
|-----------|----------------------|
| 1 収入の部 | 15,000,000 円（募金目標金額） |
| 2 支出の部 | |
| （1）整備充実費 | 3,000,000 円 |
| （2）学校車購入等 | 7,100,000 円 |
| （3）記念誌発行 | 1,300,000 円 |
| （4）事業費 | 2,000,000 円 |
| （5）運営費 | 1,600,000 円 |

〈振込先 指定金融機関〉	〈口座番号〉
①琉球銀行 金武支店	3 5 3 3 8 6
②沖縄銀行 金武支店	1 4 2 1 8 0 7
③JA バンク 宜野座支店	0 0 5 1 2 3 2

【本件への問合せ先】
期成会事務局 ☎ 090-7111-1896
宜野座高校 ☎ 098-968-8311
宜野座高校 FAX 098-968-4079

【注意事項】

※この寄付金は、国等に対する寄付金とは異なるため税金の控除には該当しません。ご注意ください。

※振り込み名義人名は「10 キ ギノザタロウ」「20 キダイヒョウ ギノザジロウ」「ギノザハナコ モトショクイン」など、振り込みをされた方の所属が分かるような記入へのご協力をお願いします。

※本校事務室での納付を受け付けております。また、別途領収書が必要な方に対して領収書発行します。